



プロテインスキマーをご使用になるお客様へ カリブシー CS ライフロック 使用上の注意

本製品の表面には、ろ過に有用な細菌群およびそれらの活性化に役立つ有機物などを付着させてあります。プロテインスキマーを使用している水槽で本製品を使用する場合、使用開始時にオーバースキミングが発生します。本製品の使用量およびプロテインスキマーの能力によってオーバースキミングの程度や期間は異なりますので、以下の例を参考にして、ご使用環境にあわせた処置をおこなってください。

例 1) 既に稼動している水槽に使用する場合

本製品を水槽に入れる前に、あらかじめ流水でよく洗ってください。洗ってから水槽に入れる場合においても一時的にオーバースキミングする可能性があります。本製品を水槽に入れたあとは、プロテインスキマーの様子を確認しながら、スキミングの調整をおこなってください。

■エアポンプ式のプロテインスキマーの場合

エアーの通気量調整、汚水カップの高さ調整などをおこなってください。

■ベンチュリー式のスキマーの場合

吸引するエラーの通気量調整、および汚水カップの高さ調整などをおこなってください。

※エラーの通気量など、スキミングの調整が難しい場合は、本製品を一度にすべて入れず、1つずつ、様子をみながら入れてください。オーバースキミングが過度に発生する場合は、本製品を水槽から取り出し、再度流水でよく洗ってください。

※バケツなどを使用して数日間海水に漬け込んでから流水で洗うと、よりオーバースキミングの低減に役立ちます。

例 2) 水槽の立ち上げ時に使用する場合

本製品に塗布された細菌群が定着するよう数日間ろ過装置のみで循環させると、オーバースキミングは低減されます。本製品を投入後、プロテインスキマーは使用せず、ろ過装置のみ稼働させてください。その後プロテインスキマーを稼働させ、様子をみながらスキミングの調整をおこなってください。

※プロテインスキマーの稼働時に過度のオーバースキミングが発生する場合は、多めに換水をおこなうとオーバースキミングの低減に役立ちます。

※ろ過装置を使用していない水槽では、オーバースキミング状態が長期間続く場合があります。

